
【JAPIC】ウィークリー・レポート【第10号】'09/11/12 発行

社団法人日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）事務局

JAPIC 事務局より、毎週木曜日にウィークリー・レポートとして、活動報告と併せて委員会開催予定などをお届けします。

【今回のトピック】**◆ 第13回日本創生委員会を開催**

11月5日（木）、東京會館にて、第13回日本創生委員会（寺島実郎委員長）を開催し、民間、学識者、国家公務員など130名にご参加いただきました。

当日は、藤井裕久財務大臣、赤松広隆農林水産大臣をお招きし、「日本のこれからを創生する」のテーマに、藤井財務大臣には、新政権の経済財政政策について、赤松農林水産大臣には、農政の再建などについて、ご講演いただき、質疑応答を行いました。

最後に、寺島委員長は「日本創生委員会では、これまで1年半にわたって、議論を重ねてきたが、政策理論を確立しなければならない。そのために、内需主導型経済、東アジア共同体、環境経済など3つをキーワードとし、議論を深め、広がりと深みを持ったものへと収斂したい。」と総括しました。次回は、12月11日（金）に、民主党、自民党の国会議員を招いての開催を予定しています。

◆ Women's Table（日本創生委員会 政策小委員会）分科会「(仮)現在の日本分析」「(仮)日本の能力」を開催

Women's Table（野田由美子委員長）では、メンバーの国家公務員と民間（企業・団体）および現役大学生など若い世代の女性が参加し、11月6日（金）に第2分科会「(仮)現在の日本分析」（第2回）、11月9日（月）に第3分科会「(仮)日本の能力」（第2回）を開催しました。

国家ビジョンの検討のため、「(仮)現在の日本分析」分科会では、「今後の政治動向」、「『将来不安』の背景と要因」について、「(仮)日本の能力」分科会では「国土の特質から見た日本(人)の強み・弱み」「戦後、日本が失ったもの、30年後に向けて、改善すべきもの・生かすもの」について、それぞれ意見交換を行いました。

今後は、外部から専門家を招請し、勉強会の開催を予定しています。

以上